液化石油ガス用マイコン型流量検知式自動ガス遮断装置(C型)技術基準(KHKSO729) 及び

液化石油ガス用マイコン型流量検知式自動ガス遮断装置(B型)技術基準(KHKSO73O) の廃止について(案)

> 平成20年5月 高圧ガス保安協会 液化石油ガス部

1. 主旨等

液化石油ガス用マイコン型流量検知式自動ガス遮断装置 (C型) 技術基準 (KHKS0729) 及び液化石油ガス用マイコン型流量検知式自動ガス遮断装置 (B型) 技術基準 (KHKS0730) は、それぞれ液化石油ガスの計量に使用される使用最大流量 2.5㎡/h 以上 3㎡/h 以下のガスメータに組み込まれるマイコンメータ C、また使用最大流量 3㎡/h 以上 15㎡/h 以下のガスメータに組み込まれるマイコンメータ B について、その材料、構造、性能及び耐久性等に関する技術上の基準及び検査の方法について定めており、両者とも平成 2 年 2 月に制定したものであり、平成 12 年 6 月の改正、平成 15 年 7 月の確認を経て、現在に至っている。

しかしマイコンメータ C 及びマイコンメータ B については、他の型式の安全機能の充実したマイコンメータの普及等もあり、平成 10 年以降の製造実績はなくなり、また今後の製造も予定されていない。

高圧ガス保安協会が作成している技術基準作成基本方針(平成17年9月13日)において、「基準類は制定、改正又は確認の日から5年以内に全体的な確認を行い改正等を行っていく必要がある」としているが、標記 KHKS については以上のような状況にあるので廃止することとしたく、その旨液化石油ガス器具等関係基準分科会において検討を行った後、液化石油ガス規格委員会に上申することとしたい。

2. スケジュール

- ① 液化石油ガス器具等関係基準分科会 平成20年5月20日
- ② 液化石油ガス規格委員会 平成20年5月23日

液化石油ガス用マイコン型流量検知式自動ガス遮断装置(C型)技術基準(KHKS0729) の概要

KHKS0729 規定項目	
I 総則	
1. 目的	3. マイコンメータ Cの構成及び用語
2. 適用範囲	4. マイコンメータ Cの種類
Ⅱ 技術上の基準及び検査の方法(第Ⅲ節、第Ⅳ節及び第V節に係るものを除く。)	
1. 本体に使用する材料について	19.遮断弁の外部漏れ、内部漏れについて
2. 遮断弁に使用する材料について	20. 遮断弁の反復開閉試験について
3. 防水・防塵性について	21. 輸送中の耐振動性について
4. 信号線の接続部の条件について	22. 使用状態における耐衝撃性について
5. 遮断弁の復帰の構造について	23. 温度変化による影響について
6. 復帰ボタン、レバー等について	24.湿度変化による影響について
7. 復帰安全機構について	25.温度変化の繰り返しに対する耐性につい
8. テスト遮断機能について	τ
9. 電源の条件について	26. 静電気による影響について
10. 電池電圧低下について	27. 信号線接続時の充電部と非充電部間の絶
11. 合計流量遮断値及び増加流量遮断値に	縁耐圧について
ついて	28. 信号線接続時の充電部と非充電部間の絶
12. 使用時間の制限の設定について	縁抵抗について
13. 連動遮断に要する時間等について	29. 衝撃電圧の影響について
14.接続されているガス漏れ警報器の作動	30. 雷サージの影響について
について	3 1. 電波障害の影響について
15. 連動遮断のための入力信号について	32. 液化石油ガスに接する部分等の充電部の
16. ガス漏れ警報器未接続防止機能につい	耐誘爆性能について
て	33. 空気を通した場合の通過空気量について
17. 微少漏えい検知機能について	34. 表示について
18. 作動事象又は異常の表示について	35. 取扱説明書の添付について

- Ⅲ 技術上の基準及び検査の方法(共通型マイコンメータ Cに係るものに限る。)
- ・第Ⅱ節技術上の基準及び検査の方法に定める基準の1(2)、34及び35を削った基準に次 の基準を加えたものをもって第Ⅲ節の技術上の基準及び検査の方法とする。
- 34. ガスメータの外かく部分について
- 35. 通信線の接続部の条件について
- 36. 通信線接続時の充電部と非充電部間の絶 43. 遮断弁の確実な閉止について 縁耐圧について
- 37. 通信線接続時の充電部と非充電部間の絶 縁抵抗について
- 38. 衝撃電圧の影響について
- 39. 雷サージの影響について
- 40. 電波障害の影響について

- 4 1. 互換性について
- 42. 信号を送受信する条件について

 - 44. 通常の使用状態及び温度変化の繰り返し による影響について
- 45. 緊急遮断に係る作動事象の表示について
- 46. 表示について
- 47. 取扱説明書の添付について
- IV 技術上の基準及び検査の方法(個別型マイコンメータ Cに係るものに限る。)
- ・第Ⅱ節技術上の基準及び検査の方法に定める基準の1(2)、34及び35を削った基準に次 の基準を加えたものをもって第Ⅳ節の技術上の基準及び検査の方法とする。
- 34. ガスメータの外かく部分について 39. 雷サージの影響について
- 36. 通信線接続時の充電部と非充電部間の 41. 電気的条件、通信手段について 絶縁耐圧について
- 37. 通信線接続時の充電部と非充電部間の 絶縁抵抗について
- 38. 衝撃電圧の影響について

- 35. 通信線の接続部の条件について 40. 電波障害の影響について

 - 42. センタ遮断及び緊急遮断に係る作動事象 の表示について
 - 43. 表示 について
 - 44. 取扱説明書の添付について
- V 技術上の基準及び検査の方法 (オプション機器用端子及び付加機能等に係るもの)
 - 1. 信号線の接続部の条件について 9. 口火登録機能について
 - 2. 作動事象の表示について
 - 3. 基本機能への影響について
 - 4. 入力信号について
 - 5. 確実な作動について
 - 6. 感震器連動遮断機能について
 - 7. ガス流量確認遮断機能について
 - 8. 自動設定機能について

- 10. 充電部と非充電部間の絶縁耐圧について
- 11. 充電部と非充電部間の絶縁抵抗について
- 12. 液化石油ガスに接する部分等の充電部の

耐誘爆性能について

13. 圧力検知器を内蔵するものの表示につい

て

14. 取扱説明書の添付について

液化石油ガス用マイコン型流量検知式自動ガス遮断装置(B型)技術基準(KHKS0730) の概要

KHKS0730 規定項目		
I 総則		
1. 目的	3. マイコンメータBの構成及び用語	
2. 適用範囲	4. マイコンメータBの種類	
Ⅱ 技術上の基準及び検査の方法(第Ⅲ節、第Ⅳ節及び第Ⅴ節に係るものを除く。)		
1. 本体に使用する材料について	19. 遮断弁の反復開閉試験について	
2. 遮断弁に使用する材料について	20. 輸送中の耐振動性について	
3. 防水・防塵性について	21. 使用状態における耐衝撃性について	
4. 信号線の接続部の条件について	22. 温度変化による影響について	
5. 遮断弁の復帰の構造について	23. 湿度変化による影響について	
6. 復帰ボタン、レバー等について	24.温度変化の繰り返しに対する耐性につい	
7. 復帰安全機構について	て	
8. テスト遮断機能について	25. 静電気による影響について	
9. 電源の条件について	26. 信号線接続時の充電部と非充電部間の絶	
10. 電池電圧低下について	縁耐圧について	
11. 合計流量遮断値及び増加流量遮断値に	27. 信号線接続時の充電部と非充電部間の絶	
ついて	縁抵抗について	
12. 連動遮断に要する時間について	28. 衝撃電圧の影響について	
13.接続されているガス漏れ警報器の作動	29. 雷サージの影響について	
について	30. 電波障害の影響について	
14. 連動遮断のための入力信号について	3 1. 液化石油ガスに接する部分等の充電部の	
15. ガス漏れ警報器未接続防止機能につい	耐誘爆性能について	
て	32. 空気を通した場合の通過空気量について	
16. 微少漏えい検知機能について	33. 表示について	
17. 作動事象又は異常の表示について	34. 取扱説明書の添付について	
18. 遮断弁の外部漏れ、内部漏れについて		

- Ⅲ 技術上の基準及び検査の方法(共通型マイコンメータBに係るものに限る。)
- ・第Ⅱ節技術上の基準及び検査の方法に定める基準の1(2)、33及び34を削った基準に次 の基準を加えたものをもって第Ⅲ節の技術上の基準及び検査の方法とする。
- 33. ガスメータの外かく部分について
- 34. 通信線の接続部の条件について
- 35. 通信線接続時の充電部と非充電部間の 42. 遮断弁の確実な閉止について 絶縁耐圧について
- 36. 通信線接続時の充電部と非充電部間の による影響について 絶縁抵抗について
- 37. 衝撃電圧の影響について
- 38. 雷サージの影響について
- 39. 電波障害の影響について

- 40. 互換性について
- 4 1. 信号を送受信する条件について

 - 43. 通常の使用状態及び温度変化の繰り返し
- 44. 緊急遮断に係る作動事象の表示について
- 45. 表示について
- 46. 取扱説明書の添付について
- IV 技術上の基準及び検査の方法(個別型マイコンメータBに係るものに限る。)
- ・第Ⅱ節技術上の基準及び検査の方法に定める基準の1(2)、33及び34を削った基準に次 の基準を加えたものをもって第Ⅲ節の技術上の基準及び検査の方法とする。
- 33. ガスメータの外かく部分について 38. 雷サージの影響について
- 35. 通信線接続時の充電部と非充電部間の 40. 電気的条件、通信手段について 絶縁耐圧について
- 36. 通信線接続時の充電部と非充電部間の 絶縁抵抗について
- 37. 衝撃電圧の影響について

- 34. 通信線の接続部の条件について 39. 電波障害の影響について

 - 41. センタ遮断及び緊急遮断に係る作動事象 の表示について
 - 42. 表示 について
 - 43. 取扱説明書の添付について
- V 技術上の基準及び検査の方法 (オプション機器用端子及び付加機能等に係るもの)
 - 1. 信号線の接続部の条件について 9. 自動設定機能について
 - 2. ガス消費量の区分に応じた使用時間の 10. 口火登録機能について 制限を行う場合の条件について
 - 3. 使用時間制限及びオプション機器等に 係る作動事象の表示について
 - 4. 基本機能への影響について
 - 5. 入力信号について
 - 6. 確実に作動について
 - 7. 感震器連動遮断機能について 15. 取扱説明書の添付について
 - 8. ガス流量確認遮断機能について

- 11. 充電部と非充電部間の絶縁耐圧について
- 12. 充電部と非充電部間の絶縁抵抗について
- 13. 液化石油ガスに接する部分等の充電部の 耐誘爆性能について
- 14. 圧力検知器を内蔵するものの表示につい